4 平成18年度の主な出来事

統計調査課

月	県内	国内・海外
3月	(・国東市誕生　県下14市3町1村に)	
4月	・森林環境税導入 ・公の施設34カ所で指定管理者制度導入 ・看護大・芸短大を法人化、県病・三重病に地方公営企業法を全部適用、振興局を統合・再編 ・フラッグショップ「座来大分」、「銀座おおいた情報館」(東京・銀座)オープン ・村山元首相、桐花大綬章を受章	・障害者自立支援法施行 ・耐震偽装事件で逮捕者
5月	・第1回大分県障害者スポーツ大会、大分市で開催	・会社法施行 ・秋田、小学生他殺体 ・「御手洗経団連」発足 ・ジャワ島地震 ・ガソリン価格急騰.15年ぶりの高水準
6月	・「121万人夏の夜の大作戦ーキャンドルナイトー」実施 ・14年3ヵ月ぶりに有効求人倍率が1.0を上回る	・改正道路交通法施行 ・東京、エレベーター事故 ・2005年国勢調査速報、65歳以上人口の割合が21.0%
7月	・第54回全国乾椎茸品評会で8年連続40回目の団体優 ・三和酒類(宇佐市)焼酎売上3年連続全国トップ	・北朝鮮、ミサイル発射 ・サッカーW杯、イタリアV ・湯沸かし器事故発覚 ・日銀、5年4カ月ぶりゼロ金利政策解除
8月	・県立初の併設型中高一貫校「県立大分豊府中学校」決定	・冥王星、太陽系惑星から除外 ・福岡、飲酒運転事故
9月	・伊藤園、茶産地育成で県と提携 ・台風13号被害10億8千万円　水稲が最大、3億円余り ・全国人権啓発フェスティバル、別府市で開催	・3大都市圏、16年ぶりに地価上昇 ・国連人口基金、2006年版「世界人口白書」発表　世界人口65億人突破 ・安倍内閣が発足
10月	・大分市西大分に、新旅客ターミナル・岸壁完成 ・大分キヤノン安岐事業所、新レンズ工場完工 ・米の作況指数が79、平成で2番目の不作 ・ダイハツ九州㈱大分(中津)第2工場の建設表明 ・中九州横断道路「大野竹田道路」着手式 ・高校必修科目の履修漏れ発覚 ・「関あじ」「関さば」、地域団体商標に県内初登録 ・九重”夢”大吊橋開通	・北朝鮮、地下核実験を実施 ・福岡、中学生いじめ自殺 ・高校必修科目の履修漏れ発覚 ・携帯電話番号ポータビリティ制度開始 ・2005年国勢調査確報、日本の総人口は前回調査から約2万2千人減の1億2776万7994人で、戦後初めての減少
11月	・タウンミーティング「やらせ」問題発覚 ・南日本造船、大分市に新造船所建設、船体ブロック工場(大分市)拡張を発表 ・「コスモタウン　フリーモール佐伯」開業	・タウンミーティング「やらせ」問題 ・景気拡大58ヵ月、「いざなぎ景気」を超え、戦後最長
12月	・地上デジタル放送スタート ・大分トリニータ、Jリーグ8位 ・「奥豊後グリーンロード」開通 ・2006年交通事故死62人、1957年以来49年ぶりに70人を下回る ・2006年企業倒産発生状況、3年連続100件割れ	・59年ぶりに教育基本法改正 ・2055年の日本は65歳以上40.5% ・2005年の合計特殊出生率は1.26 ・水産業界再編(マルハ、ニチロ経営統合発表) ・イラク、フセイン元大統領の刑執行
平成19年1月	・小倉百人一首「第53期名人位・第51期クイーン決定戦」吉岡9連覇、楠木4連覇 ・大分キヤノンマテリアル、大分事業所の1期工事完成式	・防衛庁、省へ移行。 ・不二家、洋菓子販売中止 ・潘基文、第8代国連事務総長に就任
2月	・東九州自動車道(佐伯ー蒲江ー県境間)着工式 ・さとうベネックの再生決定	・日銀、政策金利を7カ月ぶりに引上げ ・鹿児島、県議選事件全員無罪 ・世界同時株安
3月	・統一地方選始まる ・中九州横断道路(犬飼～千歳間)開通 ・県内の外国人労働者、1，000人を突破	・北海道夕張市、財政再建団体に ・大丸・松坂屋経営、統合発表 ・公示地価の全国平均変動率、16年ぶり上昇 ・原発データ改ざん発覚